



## 新館長 着任のごあいさつ



### 『新しい時代の図書館』

秋田大学附属図書館長  
涌井 秀樹

本年度から附属図書館長に任命された理工学研究科の涌井(わくい)と申します。私は昭和51年に本学医学部に入学し、卒業後は附属病院の臨床医として、また生命科学専攻の教員として、約45年間を本学と共に過ごしてきました。

図書館の母体は昭和24年に設置され、46年に本館が竣工し、47年に医学部分館が設置されました。その後の改修工事を経て、今日の図書館が完成しました。私は長い間、学生、臨床医、教員として、本館と分館をありがたく利用してきましたが、図書館の役割は大きく変化しました。

近年の情報通信技術の発展に支えられ、大学での学修・研究活動には、高速化が求められてきました。図書館での文献収集も同様に、紙媒体での検索とコピーから、Web検索と電子ファイルの入手へと、高速化が進みました。Web授業が広く導入された新時代の図書館の役割として、自宅で利用できるサービスの提供があります。一方で、図書館は時空を超えて先達と出会える場でもあり、館内で快適に過ごせる環境の維持も、大切な図書館の役割です。

学生の皆様、教職員の皆様には、「Library News しゅうと!」を通じて、図書館での最近の取り組み事例をお伝えしますので、ご利用をお待ちしております。



### 『図書館の雰囲気作り』

医学部分館長  
八月朔日 泰和

本年度医学部分館長に任命された医学系研究科の八月朔日(ほづみ)と申します。よろしくお願いたします。

私は医学部出身ですが、学部学生時代は大学の図書館に入った記憶がほとんどありません。自分の勉強不足もあると思いますが、何となく図書館に近寄り難い雰囲気があったように記憶しています。そんな私が医学部分館長として、学生や教職員の皆様に図書館の積極的な利用をお願いする立場となりました。どうしたら皆様に図書館をご利用いただけるのか。非常に単純ですが、図書館の雰囲気というのが大事だと思います。館内の静粛性や案内表示の見やすさといった目に見えることは言うまでもありませんが、私も含めた図書館職員の対応等の見えないことも、その空間の雰囲気には大変重要と考えます。図書館が提供するサービス全体への対応に気を配り、皆様が安心して気軽に利用できる雰囲気作りを更に心掛け、図書館の担う役割への期待に応えられるように努めて参ります。

コロナ感染への対応等から、皆様にはご不便をおかけすることもあると思います。可能な限りの対応と対策を行って参りますので、医学部分館および提供サービスの積極的なご利用をよろしくお願いいたします。

### Contents

新館長 着任のごあいさつ	1
新任教員の皆様へ / 新1年生の皆様へ	2
デジタルギャラリー / 電子リソース / 蔵書点検	3
コラボ企画展示 / 貸出回数ランキング / 編集後記	4

# 新任教員の皆様へ

## ～利用者カード・公費コピーカード申請のすすめ！～

4月から勤務することになった教員のみなさん、ようこそ秋田大学へ！

これからの研究活動に役立つ図書館の下記2つのカードの申請をおすすめします。

最初に発行しておきたいカードは、「**利用者カード**」です。このカードを持っていないと、他のカードを申請することはできません。「**公費コピーカード**」は公費の予算があれば申請可能です。

ぜひこちらのカードを申請して、図書館をフル活用してください。



利用者カード



入館できる / 図書・雑誌の貸出ができる  
学外から文献複写を取り寄せることができる  
学外から図書を取り寄せることができる  
研究費での図書購入依頼



公費コピーカード



図書館所蔵の資料を公費でコピーできる  
※受付・発行は中央図書館のみ



※各種カードの申請は、所属する地区の図書館サービスデスクで承ります。

手形地区…中央図書館 / 本道地区…医学図書館

新1年生の  
みなさん

図書館を利用するためには  
MyLibrary登録が**必須**です！

新入生のみなさんはもちろん、大学院に進学した皆さんも学籍番号が変更となっているので再登録が必須です。  
この機会にぜひ登録をお願いします。

### 登録すると利用できること

- ・ 図書館への入館
- ・ 図書の貸出
- ・ 貸出期間の延長
- ・ 貸出中資料の予約
- ・ 学外から（文献複写／図書）を取り寄せ
- ・ リモートレファレンスサービス
- ・ ブックマーク …等

登録をしないと  
全ての機能が  
利用できません。

### 3 Step 登録方法

①QRを読み取るとメールアドレス送信画面が開きます。



理工学部 / 教育文化学部 / 国際資源学部

libriyo@jimu.akita-u.ac.jp

医学部

mybun@jimu.akita-u.ac.jp



②学生証を見ながら必要事項を入力してください。



件名：学生証のバーコード番号  
(aをのぞいた9桁)  
本文：名前・電話番号

③送信すると登録完了です

(※登録完了しても返信メールは届きません)

秋田大学附属図書館

MyLibrary登録後はココをクリックして図書館の利用法をチェックしよう。

新入生のみなさんへ  
利用案内

MyLibraryとホームページからアクセスできる、図書館の様々な機能をぜひ利用してみてください！

# 秋田大学貴重資料デジタルギャラリーに資料が追加されました。

シェイクスピアコレクションなど秋田大学が所蔵する貴重書のデジタル画像を公開しているサイト「[秋田大学貴重資料デジタルギャラリー](#)」に新たな資料が3点追加されました。いずれの資料も現存数が非常に少ない稀覯本です。

3冊は、背表紙から本紙、裏表紙まですべてをデジタル化しており、非常に高精細なため隅々までくつきりと確認できます。

また自由にズームが可能  
な他、輝度等を調整できますので肉眼では見えにくい部分も強調して表示できます。



## 1『デ・レ・メタリカ』（アグリコラ著 1657年刊）

16世紀に活躍したドイツの医師・化学者であるアグリコラによって書かれた採鉱冶金学の技術書。内容は測量、採鉱、選鉱、製錬からガラスの製造にまで及んでいる。18世紀まで採鉱冶金技術のバイブルとしてヨーロッパ各国で翻訳された。

## 2『天文対話』（ガリレオ・ガリレイ著 1632年刊）

地動説の正しさを明らかにし、その普及に大きな役割を果たした書物。扉絵にはアリストテレス、プトレマイオス、コペルニクスを配し、天動説から地動説へ移ろうとする瞬間を切り取るように解されている。

## 3『新科学対話』（ガリレオ・ガリレイ著 1638年刊）

本書によって「動力学」という新しい学問が打ち立てられた。力学の原点である本書の重要性は、科学史上だけでなく現代科学においても極めて大きい。

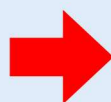
※「秋田大学貴重資料デジタルギャラリー」とは、2019年に秋田大学が所蔵貴重書の有効活用と保存のために公開したサイト。シェイクスピアコレクション、デ・レ・メタリカ、天文対話、新科学対話のほか、冷泉為秀筆本詠歌一体、伊勢物語闕疑抄を収録。収録点数は、82点におよぶ。

## 学外から利用可能な電子リソース

図書館では、学外から利用可能な電子リソースを提供しています。電子ジャーナルや電子ブックを場所や時間を問わず利用できます。

### ■アクセス方法

図書館ホームページ→「学外から利用可能な電子リソース」をクリック



「こちら」をクリック



### ■電子ジャーナルとは

学術雑誌を電子化してweb上で読めるようにしたもの。学術雑誌に収録されている論文をOPAC（蔵書検索）で検索することはできないので、分野、言語に適した「データベース」を選択して検索します。

<a href="#">CiNii Articles</a>	国内の全分野の学術論文を検索できる。
<a href="#">SCOPUS</a>	世界の全分野の学術論文の検索、抄録の閲覧ができる。
<a href="#">医中誌Web</a>	国内の医学・看護学・薬学等の学術論文を検索できる。【同時アクセス数9】の制限あり。

### ■電子ブックとは

図書を電子化してweb上で読めるようにしたもの。OPAC（蔵書検索）で検索することができます。

<a href="#">KinoDen</a>	日本の学術図書が利用できる。ブラウザだけでなく、アプリからも利用できる。
<a href="#">Maruzen eBook Library</a>	日本の学術図書、就活本や英語多読用リーダーが利用できる。
<a href="#">メディカルオンラインイーブックス</a>	医学系和図書が利用できる。

図書館では昨年度、全館一斉蔵書点検を実施しました。(中央図書館：9月7日～11日、医学図書館：9月16日～18日) 作業に伴い休館となったため、利用者の皆様には大変ご不便をおかけ致しました。

各館とも全館一斉の総点検ができましたが、間違っって配架されていた資料も多数発見され、元の場所へ戻す作業を行いました。図書館では戻す場所の誤りを防ぐため、使用した資料はスタッフが配架をしています。利用後は書架へ戻さず返本台に置いてくださるようお願いします。

# 『図書館×教育文化学部コラボ企画展示 「感染症」古今東西』が開催されました

～執筆された先生方と掲載記事のご紹介～

教育文化学部11名の先生方が秋田魁新報でリレー連載された【感染症 世界×文化】の掲載記事とともに関連蔵書を紹介する展示を、中央図書館1Fエントランスにて下記の日程で開催しました。

第1弾 (11/2～11/30) ・ 第2弾 (12/1～1/8)  
第3弾 (1/12～2/5) ・ 第4弾 (2/8～3/5)

期間中は掲載された記事を中心に、図書館所蔵の関連資料のほか、先生方がお持ちの図書や、閉架資料も入れ替えて展示をおこないました。



山崎義光 先生	志賀直哉「流行感冒」が描いた現実
中村寿 先生	コレラ禍のヴェニスに死す
長谷川章 先生	ロシア文学が描くSF的世界
佐々木和貴 先生	「ロミオとジュリエット」と黒死病
佐々木千佳 先生	海の都と疫病への対峙
佐藤猛 先生	ペスト大流行と英仏百年戦争
大西洋一 先生	1665年ペストと現代イギリス演劇
羽田朝子 先生	満洲国の中国人作家が描くペスト禍
Horton Bradley 先生	日本占領期インドネシアのマラリア戦争
内田昌功 先生	中国と瘴癘の二千年
小倉拓也 先生	感染症対策にみる権力のカタチ
全11回を振り返る	古今東西から未来への架け橋



掲載記事はこちらから閲覧できます (<https://www.sakigake.jp/special/2020/kansensho/>)

## 令和2年度貸出回数ランキング 上位 5 タイトル

中央図書館

(1・4位は1階サポート英語、ほかは2階Cにあります)

1	<a href="#">公式TOEIC listening &amp; reading 問題集</a>	830.79  E24  v.1~7
2	<a href="#">高電圧工学</a>	541.33  H28
3	<a href="#">反応工学 改訂版</a>	571  H38
4	<a href="#">新TOEIC TEST英単語出るところだけ!</a>	830.79  Ko33
5	<a href="#">細胞の分子生物学 第6版</a>	463  A41

医学図書館 (すべて2階和図書にあります)

1	<a href="#">肝臓の外科解剖 第2版</a>	W1770  Ka59  2011
2	<a href="#">TEXT整形外科学 改訂5版</a>	WE168  Te93  2019
	<a href="#">検査値を読むトレーニング</a>	QY4  H84k  2019
3	<a href="#">レジデントのためのこれだけ心電図</a>	WG140  Sa85r  2018
	<a href="#">診察と手技がみえる Vol.2</a>	WB18  Sh69  2

電子ブック (学外から利用の場合は学認ログイン)

1	<a href="#">『有機化学改訂2版』問題の解き方</a>	
2	<a href="#">内科学 第11版</a>	
3	<a href="#">あの手この手で攻める!腹痛の診断戦略</a>	
4	<a href="#">SPIテストセンター時短テクニック 2019年度版</a>	
5	<a href="#">極める変形性膝関節症の理学療法</a>	

## 編集後記

利用者のいない医学図書館から窓の外の桜の写真を撮ったのは、もう一年前。コロナ禍での二度目の春がやってきました。

附属図書館では電子資料やリモートアクセスツールをはじめ、時間や場所を問わないサービスの充実を昨年引き続き進めています。来館サービスの面ではご不便をおかけする時期がもう少し続きますが、ご自宅から図書館を便利にご活用ください。職員一同、皆様のご利用をお待ちしております。



No. 16 令和3年 4月14日 発行

編集・発行 ■ 秋田大学附属図書館

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

中央図書館	医学図書館
TEL : 018-889-2279	TEL : 018-884-6052
FAX : 018-832-4917	FAX : 018-884-6252
MAIL : libriyo@jimu.akita-u.ac.jp	MAIL : ibun@jimu.akita-u.ac.jp